

(別添資料1)

事業所名

こどもねっとおおあさ
(放課後等デイサービス)

支援プログラム（参考様式）

作成日

7 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		子ども達それぞれに合った自立に向けた支援を行う						
支援方針		自立を目指す中で今のお子さんに必要な療育を個別で手厚く支援する						
営業時間			9 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	・検温、消毒、手洗いをを行うことで、自身の健康状態の把握ができるようにしています。 ・身支度、排泄など基本的な生活のスキルが身に付くよう支援しています。						
	運動・感覚	・作業療法士の指導のもと、体幹の強化を図ることでの姿勢安定や鉛筆・食具操作の向上を目指しています。 ・お子さんの得意・不得意な感覚を把握することで、よりお子さんに合った療育プログラムの構築を行います。						
	認知・行動	・心理士指導のもと、絵カードや絵本、SSTカード、プリント等を使って社会のルール、概念の向上を目指しています。 ・発達検査を行うことでお子さんの現状のレベルの把握をすることでよりお子さんに合った療育の提供を行います。						
	言語 コミュニケーション	・言語聴覚士指導のもと、絵本やカード、おもちゃ、プリント等をなど使いながら語彙数の増加を目指します。 ・必要に応じて構音の訓練も行います。						
	人間関係 社会性	・大人との関わりを通して、挨拶、困った時の要求の出し方、人の話を聞く等、対人面において必要なスキルが身に付くよう支援しています。						
家族支援		・定期的な面談 ・HUGを使った情報共有				移行支援	・学校と情報交換を行い、進学へ情報を共有する ・お子さんの年齢に合わせて、現状に合った療育の提供 （事業所の提案→就労移行など）	
地域支援・地域連携		・保育所等訪問支援の実施 ・関係機関との情報共有				職員の質の向上	・定期的な面談 ・研修受講費用補助制度の導入 ・社内研修	
主な行事等		・避難訓練						